

令和4年5月16日

令和3年度政務活動のあらまし

自民・無所属・子ども未来
幹事長 高橋 伸明

品川区議会自民・無所属・子ども未来会派は現役医師、看護師を含む議員6名で組織し、令和3年度も積極的な政務活動を展開して参りました。

本年度の政務活動は、会派設立以来、最も大事にしてきた地域活動を通じて区民の皆さまからの声をお聴きし、その結果「コロナ対策」「教育」「医療」「福祉」「災害対策」「行財政改革」等、幅広いご意見をいただきました。

主に政策提言活動に力を入れており、令和3年9月28日「令和4年度予算編成にかかる会派政策要望」を濱野健 区長へ提出致しました。

また、令和3年4月には、「コロナ禍における心のケア」と題して心理カウンセラーの浮世満理子氏を招き会派研修会を開催した他、令和3年11月には北海道札幌市を中心に地域活性化の取り組みを視察し、それぞれから学んだことを議会質問に盛り込む等、議会活動に活かしました。

会派として、これらの活動を広く区民の皆さまにPRするべく、議会での発信の成果や、政策提言、視察結果などについて「品川区議会自民・無所属・子ども未来広報誌」として発行し、区内全戸配付に務めました。広報誌の配布により、区民からのお問い合わせや、区政への要望に関するご連絡を受けることが増え、本会派が大切にしている地域の皆様とのコミュニケーションが促進されました。

以上「政務活動のあらまし」の報告とさせていただきます。